

令和 7 年 7 月 31 日
国土交通省関東地方整備局
企画部

入札・契約、総合評価に関するガイドラインの改定について

～令和 7 年 8 月 1 日以降に公告（公示）となる案件から適用します～

関東地方整備局における「工事」の「関東地方整備局における総合評価落札方式の適用ガイドライン」及び「業務」の「関東地方整備局建設コンサルタント業務等における入札・契約、総合評価に関する運用ガイドライン」を改定します。

「関東地方整備局における総合評価落札方式の適用ガイドライン」及び「関東地方整備局建設コンサルタント業務等における入札・契約、総合評価に関する運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という）は、令和 7 年 3 月 11 日開催の「関東地方整備局総合評価審査委員会」の審議を経て策定した「令和 7 年度 入札・契約、総合評価の実施方針」に基づいて作成したもので、令和 7 年 8 月 1 日以降に公告（公示）となる案件から適用します。

主な改定の概要は別紙のとおりです。

なお、「ガイドライン」の本編は関東地方整備局ホームページに掲載します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 神奈川建設記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 企画部

電話：048-601-3151（代表） FAX：048-600-1375

技術調査課 建設専門官 酒井（さかい） 【工事】（内線：3257）

技術管理課 課長補佐 田中（たなか） 【業務】（内線：3313）

概要と見直し及び改定の内容

1. 概 要

令和7年度の「関東地方整備局における総合評価落札方式の適用ガイドライン」は、令和7年3月11日開催の「関東地方整備局総合評価審査委員会」の審議を経て策定した、「令和7年度入札・契約総合評価の実施方針」に基づき変更及び改定したもので、令和7年8月1日以降に公告する案件から適用します。

2. 令和7年度見直し及び改定の内容

- 令和7年3月11日に開催した関東地方整備局総合評価審査委員会の審議を経て策定した「令和7年度入札・契約、総合評価の実施方針」を反映しました。

掲載場所：関東地整HP＞技術情報＞工事関係＞入札・契約、総合評価

URL： <https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/index00000004.html>

1. 共通

変更内容	分類	適用時期
○発注標準の見直し 急激な工事費変動に対応するために、工事請負業者選定事務処理要領の発注標準の等級区分を見直す。 (参考) <一般土木工事及び建築工事の場合> 【現行】 【見直し後】	見直し	R7.4.1 以降の契約案件

2. 港湾空港関係以外

変更内容					分類	適用時期																								
○工事成績評価基準の見直し 工事成績の評価点が集中化している対応として、工事成績の評価基準の配点を細分化する。 【現行】（企業の工事成績、標準タイプの場合） <table><tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">細目</th><th rowspan="2">評価項目</th><th colspan="2">標準タイプ (施工能力評価型)</th></tr><tr><th>評価基準</th><th>選択</th></tr><tr><td>企業の技術力</td><td>企業の施工能力</td><td>工事成績 ・関東地整発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点の平均点を評価 ・対象の都県・政令市発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点（同一機関：2件）の平均点</td><td>80点以上：6点 75点以上80点未満：3点 70点以上75点未満：1点 70点未満、実績なし：0点</td><td>必須</td></tr></table> ➡ 【見直し後】 <table><tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">細目</th><th rowspan="2">評価項目</th><th colspan="2">標準タイプ (施工能力評価型)</th></tr><tr><th>評価基準</th><th>選択</th></tr><tr><td>企業の技術力</td><td>企業の施工能力</td><td>工事成績 ・関東地整発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点の平均点を評価 ・対象の都県・政令市発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点（同一機関：2件）の平均点</td><td>80点以上：6点 79点：5点 78点：4点 77点：3点 76点：2点 70点以上76点未満：1点 70点未満、実績なし：0点</td><td>必須</td></tr></table>					項目	細目	評価項目	標準タイプ (施工能力評価型)		評価基準	選択	企業の技術力	企業の施工能力	工事成績 ・関東地整発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点の平均点を評価 ・対象の都県・政令市発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点（同一機関：2件）の平均点	80点以上：6点 75点以上80点未満：3点 70点以上75点未満：1点 70点未満、実績なし：0点	必須	項目	細目	評価項目	標準タイプ (施工能力評価型)		評価基準	選択	企業の技術力	企業の施工能力	工事成績 ・関東地整発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点の平均点を評価 ・対象の都県・政令市発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点（同一機関：2件）の平均点	80点以上：6点 79点：5点 78点：4点 77点：3点 76点：2点 70点以上76点未満：1点 70点未満、実績なし：0点	必須	見直し	R7.8.1 以降の公告案件
項目	細目	評価項目	標準タイプ (施工能力評価型)																											
			評価基準	選択																										
企業の技術力	企業の施工能力	工事成績 ・関東地整発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点の平均点を評価 ・対象の都県・政令市発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点（同一機関：2件）の平均点	80点以上：6点 75点以上80点未満：3点 70点以上75点未満：1点 70点未満、実績なし：0点	必須																										
項目	細目	評価項目	標準タイプ (施工能力評価型)																											
			評価基準	選択																										
企業の技術力	企業の施工能力	工事成績 ・関東地整発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点の平均点を評価 ・対象の都県・政令市発注工事の当該工事種別での過去3年間の工事成績評定点（同一機関：2件）の平均点	80点以上：6点 79点：5点 78点：4点 77点：3点 76点：2点 70点以上76点未満：1点 70点未満、実績なし：0点	必須																										

2. 港湾空港関係以外

変更内容					分類	適用時期																																				
○配置予定技術者の工事成績評価の対象期間の見直し 企業の受注機会の確保、格差拡大の軽減および競争性の確保のため、配置予定技術者の工事成績評価の対象期間を4年間から8年間に見直す。 【現行】 <table><tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">細目</th><th rowspan="2">評価項目</th><th colspan="2">標準タイプ (施工能力評価型)</th></tr><tr><th>評価点</th><th>選択</th></tr><tr><td rowspan="1">配置予定技術者の技術力</td><td rowspan="1">配置予定技術者の能力</td><td rowspan="1">同種工事の施工実績 (資格要件で求めた実績) ・地方整備局、北海道開発局、または沖縄総合事務局発注工事の過去4年間の施工実績 ・対象の都県・政令市発注工事の過去4年間の施工実績</td><td rowspan="1">6</td><td rowspan="1">必須</td></tr></table> ➡ 【見直し後】 <table><tr><th rowspan="2">項目</th><th rowspan="2">細目</th><th rowspan="2">評価項目</th><th colspan="2">標準タイプ (施工能力評価型)</th></tr><tr><th>評価点</th><th>選択</th></tr><tr><td rowspan="1">配置予定技術者の技術力</td><td rowspan="1">配置予定技術者の能力</td><td rowspan="1">同種工事の施工実績 (資格要件で求めた実績) ・地方整備局、北海道開発局、または沖縄総合事務局発注工事の過去8年間の施工実績 ・対象の都県・政令市発注工事の過去8年間の施工実績</td><td rowspan="1">6</td><td rowspan="1">必須</td></tr></table>					項目	細目	評価項目	標準タイプ (施工能力評価型)		評価点	選択	配置予定技術者の技術力	配置予定技術者の能力	同種工事の施工実績 (資格要件で求めた実績) ・地方整備局、北海道開発局、または沖縄総合事務局発注工事の過去4年間の施工実績 ・対象の都県・政令市発注工事の過去4年間の施工実績	6	必須	項目	細目	評価項目	標準タイプ (施工能力評価型)		評価点	選択	配置予定技術者の技術力	配置予定技術者の能力	同種工事の施工実績 (資格要件で求めた実績) ・地方整備局、北海道開発局、または沖縄総合事務局発注工事の過去8年間の施工実績 ・対象の都県・政令市発注工事の過去8年間の施工実績	6	必須	見直し	R7.8.1 以降の公告案件												
項目	細目	評価項目	標準タイプ (施工能力評価型)																																							
			評価点	選択																																						
配置予定技術者の技術力	配置予定技術者の能力	同種工事の施工実績 (資格要件で求めた実績) ・地方整備局、北海道開発局、または沖縄総合事務局発注工事の過去4年間の施工実績 ・対象の都県・政令市発注工事の過去4年間の施工実績	6	必須																																						
項目	細目	評価項目	標準タイプ (施工能力評価型)																																							
			評価点	選択																																						
配置予定技術者の技術力	配置予定技術者の能力	同種工事の施工実績 (資格要件で求めた実績) ・地方整備局、北海道開発局、または沖縄総合事務局発注工事の過去8年間の施工実績 ・対象の都県・政令市発注工事の過去8年間の施工実績	6	必須																																						
○技術提案評価S型(WTO)においてVE提案を求めない場合の措置 技術提案評価S型(WTO)において、「VE」の提案を求め難い場合、評価点の差を小さくするため、「施工計画」を2項目求めるよう見直す。					見直し	R7.8.1 以降の公告案件																																				
○新規参入を促すための新たな総合評価方式の導入 「直轄工事の実績がない」または「近年、受注実績のない」企業の参入を促すため、「自治体実績チャレンジ型(Ⅱ型)」を新たに導入する。 【配点表】 <table><tr><th colspan="2"></th><th>評価項目</th><th>評価点</th><th>選択</th></tr><tr><td rowspan="8">企業の技術力</td><td rowspan="3">企業の施工能力</td><td>同種工事の施工実績</td><td>3点</td><td>◎</td></tr><tr><td>工事成績(都県・政令市の成績も評価)</td><td>3点</td><td>◎</td></tr><tr><td>本発注工事の工事種別における新規契約の有無</td><td>4点</td><td>◎</td></tr><tr><td rowspan="5">地域精進度・地域貢献度</td><td>①近隣の施工実績</td><td>2点</td><td>◎</td></tr><tr><td>②緊急時の施工体制</td><td>2点</td><td>◎</td></tr><tr><td>③災害協定の有無※1</td><td>2点</td><td>◎</td></tr><tr><td>④災害活動実績の有無※2</td><td>2点</td><td>◎</td></tr><tr><td>⑤災害時の基礎的事業継続力の認定の有無</td><td>2点</td><td>◎</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td colspan="2">20点</td></tr></table> ※1 都県・政令指定都市の災害協定についても関東地方整備局(発注担当事務所)の災害協定と同等に評価する。 ※2 都県・政令指定都市の災害活動実績についても関東地方整備局(発注担当事務所)の災害活動実績と同等に評価する。							評価項目	評価点	選択	企業の技術力	企業の施工能力	同種工事の施工実績	3点	◎	工事成績(都県・政令市の成績も評価)	3点	◎	本発注工事の工事種別における新規契約の有無	4点	◎	地域精進度・地域貢献度	①近隣の施工実績	2点	◎	②緊急時の施工体制	2点	◎	③災害協定の有無※1	2点	◎	④災害活動実績の有無※2	2点	◎	⑤災害時の基礎的事業継続力の認定の有無	2点	◎	計		20点		新規	R7.8.1 以降の公告案件
		評価項目	評価点	選択																																						
企業の技術力	企業の施工能力	同種工事の施工実績	3点	◎																																						
		工事成績(都県・政令市の成績も評価)	3点	◎																																						
		本発注工事の工事種別における新規契約の有無	4点	◎																																						
	地域精進度・地域貢献度	①近隣の施工実績	2点	◎																																						
		②緊急時の施工体制	2点	◎																																						
		③災害協定の有無※1	2点	◎																																						
		④災害活動実績の有無※2	2点	◎																																						
		⑤災害時の基礎的事業継続力の認定の有無	2点	◎																																						
計		20点																																								

2. 港湾空港関係以外

変更内容		分類	適用時期																																																												
○参加表明段階で技術者の資料を求めない方式の試行 配置予定技術者の評価を行わない技術提案評価S型(WTO)において、配置予定技術者の拘束期間を短縮し、企業側の負担を軽減するため、参加表明段階で技術者の資料を求めない方式を試行する。 競争参加資格確認申請書とあわせて提出を求めている配置予定技術者の資格要件に係る資料の提出期限を、落札前まで延伸する。		見直し	R7.4.1 以降の公告案件 より試行的に 実施																																																												
○総合評価落札方式 技術提案評価S I 型の試行 工期、安全性、生産性、脱炭素化などの価格以外の要素も考慮して総合的に価値の最も高い資材等を採用するよう努める新たな方式「技術提案評価S I 型」を実施する。 <table><tr><td rowspan="5">対象 工事</td><td colspan="2">施工能力評価型</td><td colspan="5">技術提案評価型</td></tr><tr><td colspan="2">技術的工夫の余地が少ない工事</td><td colspan="5">技術的工夫の余地が大きい工事</td></tr><tr><td>II型</td><td>I型</td><td>S II型 (現行S型)</td><td>S I型 (試行)</td><td>A III型</td><td>A II型</td><td>A I型</td></tr><tr><td colspan="2">簡易な施工計画</td><td colspan="5">工事目的物の設計変更や 高度な施工技術等</td></tr><tr><td colspan="2">簡易な施工計画を 可・不可の二段階で評価</td><td colspan="5">技術提案を点数評価</td></tr><tr><td>技術 提案 内容</td><td colspan="2"></td><td colspan="5"></td></tr><tr><td>評価 方法</td><td colspan="2">企業・技術者の能力等（実績）を点数評価</td><td colspan="5"></td></tr><tr><td>予定 価格</td><td colspan="2">標準案に基づき作成</td><td colspan="5">技術提案に基づき作成</td></tr></table> ※技術向上提案については、それに係るコストの上乗を認める 契約約款、技術向上提案の活用が決定された場合は設計変更とする。		対象 工事	施工能力評価型		技術提案評価型					技術的工夫の余地が少ない工事		技術的工夫の余地が大きい工事					II型	I型	S II型 (現行S型)	S I型 (試行)	A III型	A II型	A I型	簡易な施工計画		工事目的物の設計変更や 高度な施工技術等					簡易な施工計画を 可・不可の二段階で評価		技術提案を点数評価					技術 提案 内容								評価 方法	企業・技術者の能力等（実績）を点数評価							予定 価格	標準案に基づき作成		技術提案に基づき作成					新規	R7.4.1 以降の公告案件 より試行的に 実施
対象 工事	施工能力評価型		技術提案評価型																																																												
	技術的工夫の余地が少ない工事		技術的工夫の余地が大きい工事																																																												
	II型		I型	S II型 (現行S型)	S I型 (試行)	A III型	A II型	A I型																																																							
	簡易な施工計画		工事目的物の設計変更や 高度な施工技術等																																																												
	簡易な施工計画を 可・不可の二段階で評価		技術提案を点数評価																																																												
技術 提案 内容																																																															
評価 方法	企業・技術者の能力等（実績）を点数評価																																																														
予定 価格	標準案に基づき作成		技術提案に基づき作成																																																												
○若手・女性技術者奨励賞の評価 将来の担い手育成と若手・女性の入職促進に資することを目的として、創設予定である「若手・女性技術者奨励賞」の受賞者を評価する。 自由設定項目における「難工事功労表彰、事務所独自の功労・貢献表彰等」の枠組みに追加する。 【配点表】 <table><tr><th>評価項目</th><th>評価基準</th><th>評価点</th></tr><tr><td>配置予定技術者の技術力</td><td>全ての工事種別を対象に過去4年間（※1）に受彰した難工事功労表彰または若手・女性技術者奨励賞の有無を評価（関東地整発注） または過去4年間（※1）に受彰した事務所独自表彰の有無を評価</td><td>1点</td></tr><tr><td></td><td>※1 技術提案評価S型段階的選抜方式のみ過去5年間 ※2 「配置予定技術者の審査対象期間の緩和」対象</td><td></td></tr></table>		評価項目	評価基準	評価点	配置予定技術者の技術力	全ての工事種別を対象に過去4年間（※1）に受彰した 難工事功労表彰 または 若手・女性技術者奨励賞 の有無を評価（関東地整発注） または過去4年間（※1）に受彰した 事務所独自表彰 の有無を評価	1点		※1 技術提案評価S型段階的選抜方式のみ過去5年間 ※2 「配置予定技術者の審査対象期間の緩和」対象		見直し	R7.8.1 以降の公告案件																																																			
評価項目	評価基準	評価点																																																													
配置予定技術者の技術力	全ての工事種別を対象に過去4年間（※1）に受彰した 難工事功労表彰 または 若手・女性技術者奨励賞 の有無を評価（関東地整発注） または過去4年間（※1）に受彰した 事務所独自表彰 の有無を評価	1点																																																													
	※1 技術提案評価S型段階的選抜方式のみ過去5年間 ※2 「配置予定技術者の審査対象期間の緩和」対象																																																														

2. 港湾空港関係以外

変更内容	分類	適用時期					
○女性技術者・若手技術者に係る資格、評価の見直し 「女性技術者・若手技術者の活用を促す登用モデル工事」における交代要件(同等以上の技術者確保)が厳しいことや、女性技術者・若手技術者に係る総合評価の取組みが煩雑になっていることを踏まえ、資格要件における取り組みを廃止するとともに、総合評価における女性技術者および若手技術者に係る評価の設定を統一して運用する。	見直し	R7.8.1 以降の公告案件					
○ワーク・ライフ・バランス関連認定企業の評価(全評価方式へ拡大) 工事種別や等級等にかかわらず全ての総合評価落札方式案件で評価対象とする。また、一般事業主行動計画の策定を加点対象から除外する。 <table><tr><th>評 価 基 準</th><th>配 点</th></tr><tr><td rowspan="2">次に掲げるいずれかの認定を受けている ・女性活躍推進法に基づく認定等(えるぼし認定企業等)※1 ・次世代法に基づく認定(トライくるみん・くるみん・プラチナくるみん認定企業)※2 ・若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業)※3</td><td>一般土木B等級、 建築B等級以上の工事 1点</td></tr><tr><td>上記以外の工事 0.5点</td></tr></table> ※1 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(平成27 年法律第64 号)第9条若しくは第12条の規定に基づく基準に適合するものと認定された企業(労働時間等の働き方に係る基準を満たすものに限る。)をいう。 ※2 次世代育成支援対策推進法(平成15 年法律第120 号)第13 条又は第15 条の2の規定に基づく基準に適合するものと認定された企業をいう。 ※3 青少年の雇用の促進等に関する法律(昭和45 年法律第98 号)第15 条の規定に基づく基準に適合するものと認定された企業をいう。	評 価 基 準	配 点	次に掲げるいずれかの認定を受けている ・女性活躍推進法に基づく認定等(えるぼし認定企業等)※1 ・次世代法に基づく認定(トライくるみん・くるみん・プラチナくるみん認定企業)※2 ・若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業)※3	一般土木B等級、 建築B等級以上の工事 1点	上記以外の工事 0.5点	見直し	R7.8.1 以降の公告案件
評 価 基 準	配 点						
次に掲げるいずれかの認定を受けている ・女性活躍推進法に基づく認定等(えるぼし認定企業等)※1 ・次世代法に基づく認定(トライくるみん・くるみん・プラチナくるみん認定企業)※2 ・若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業)※3	一般土木B等級、 建築B等級以上の工事 1点						
	上記以外の工事 0.5点						
○自由設定項目「週休2日制適用工事の施工実績」の廃止 週休2日制適用工事は原則全ての工事を発注者指定方式としており、公告した工事のほとんどで加点され、各企業における週休2日の取組は充分に浸透しているため、総合評価による政策誘導を終了することとし、評価項目を廃止する。	廃止	R7.8.1 以降の公告案件					

概要と見直し及び改定の内容

1. 概 要

令和7年度の「関東地方整備局建設コンサルタント業務等における入札・契約、総合評価に関する運用ガイドライン」は、令和7年3月11日開催の「関東地方整備局総合評価審査委員会」の審議を経て策定した、「令和7年度入札・契約総合評価の実施方針」に基づき変更及び改定したもので、令和7年8月1日以降に公示する案件から適用します。

2. 令和7年度見直し及び改定の内容

- 令和7年3月11日に開催した関東地方整備局総合評価審査委員会の審議を経て策定した「令和7年度入札・契約、総合評価の実施方針」を反映しました。

掲載場所：関東地整HP＞技術情報＞建設コンサルタント業務関係
＞関東地方整備局建設コンサルタント業務等における入札・契約、
総合評価に関する運用ガイドライン

U R L : <https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/index00000040.html>

変更内容

分類

適用時期

○ワーク・ライフ・バランス等を推進する企業を評価

- ・建設業界全体でワーク・ライフ・バランス等が推進されることを目的に、『ワーク・ライフ・バランス等を推進する企業』として、法令に基づく認定を受けた企業その他これに準ずる企業を加点評価する取組を導入。

【対象業務】
総合評価落札方式、
プロポーザル方式で
発注する業務



	評価基準	配点
参加表明者の経験及び能力	その他 次に掲げるいずれかの認定を受けていること。 ○女性活躍推進法に基づく認定等 ・プラチナえるぼし・えるぼし認定企業等 ○次世代法に基づく認定 ・プラチナくるみん、くるみん(令和4年4月1日以降の基準)認定企業 ・くるみん(平成29年4月1日～令和4年3月31日までの基準)認定企業 ・トライくるみん、くるみん(平成29年3月31日までの基準)認定企業 ○若者雇用促進法に基づく認定 ・ユースエール認定企業	0.5点

新規

R7.8.1
以降の公示案件

○若手・女性技術者の活躍を評価

- ・関東地整では、建設工事等で活躍している若手・女性の技術者を表彰し、より一層、建設業界の魅力発信や将来の担い手育成、若手・女性への入職促進に資することを目的として、『若手・女性技術者奨励賞』を創設。こうした建設工事等で活躍されている若手・女性技術者において、『若手・女性技術者奨励賞』を受賞された技術者を加点評価。

【対象業務】
総合評価落札方式、プロポーザル方式
で発注する業務

現行評価基準(プロポーザル方式の例)

評価項目	判断基準	配点 ウェイト
管理(主任)技術者の経験及び能力	令和○年度以降令和○年度末(過去4年間)までに完了した業務において、優秀技術者表彰又は優良業務表彰等の表彰を受けた経験のある者を以下の順位で評価する。 ①国土交通省等発注業務で優秀技術者表彰又は優良業務表彰を局長より受けた経験がある者。 ・海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞を受けた経験がある者。 ②発注業務で優秀技術者表彰又は優良業務表彰を、部長又は事務所長より受けた経験がある者。	5
		3

※総合評価落札方式の場合、「国土交通省等発注業務」を「関東地方整備局発注業務」に読み替えるものとする。
※複数の受賞実績がある場合、最も評価が高くなる1つの実績で評価するものとし、組合せ評価は実施しない。

新規評価基準(案)(プロポーザル方式の例)

評価項目	判断基準	配点 ウェイト
管理(主任)技術者の経験及び能力	令和○年度以降令和○年度末(過去4年間)までに完了した業務において、優秀技術者表彰、優良業務表彰等、又は若手・女性技術者奨励賞の表彰を受けた経験のある者を以下の順位で評価する。 ①国土交通省等発注業務で優秀技術者表彰又は優良業務表彰を局長より受けた経験がある者。 ・海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞を受けた経験がある者。 ②国土交通省等発注業務で優秀技術者表彰又は優良業務表彰を、部長又は事務所長より受けた経験がある者。 ③関東地方整備局発注業務で若手・女性技術者奨励賞を事務所長より受けた経験がある者。	5
		3
		1

新規

R7.8.1
以降の公示案件

※若手技術者
・毎年度3月31日末時点で35歳以下の方

※女性技術者
・年齢制限は設けない

変更内容

分類

適用時期

○若手技術者の活用を評価

- ・公共工事に関する調査及び設計の担い手を育成・確保するために、技術者に若手を配置した場合に加点評価する試行をH27.8より開始。
- ・**配置技術者の年齢に応じて段階的に加点**する見直しを試行。

【対象業務】
総合評価落札
方式(簡易型)
で発注する業務

現行評価基準(総合評価落札方式(簡易型1:1)の例)

評価項目	判断基準	配点ウェイト
経歴及び能力	業務経歴 若手技術者(40歳以下または35歳以下)の活用について、以下の項目で評価する。	
	①管理(主任)技術者に若手技術者(40歳以下または35歳以下)を配置する場合	8
	②上記以外	0

新規評価基準(案)(総合評価落札方式(簡易型1:1)の例)

評価項目	判断基準	配点ウェイト
経歴及び能力	業務経歴 若手技術者(40歳以下または35歳以下)の活用について、以下の 順位 で評価する。	
	①管理(主任)技術者に若手技術者(35歳以下)を配置する場合	8
	②管理(主任)技術者に若手技術者(40歳以下※)を配置する場合 ※①を除く	5
	③上記以外	0

見直し

R7.8.1
以降の公示案件

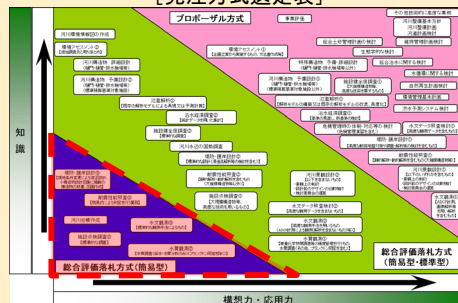
○実施能力評価拡大型(新規契約の有無を評価)

- ・実施能力評価拡大型は、企業・技術者の実績評価を緩和することにより、関東地方整備局発注業務の受注実績が無いことにより参入が困難であった新規参入者の参入を促し、継続的な業務の担い手企業の裾野を広げることを期待し、R4.8より試行開始。
- ・新規参入を更に促す取組として、「**新規契約の有無**」を評価する見直しを試行。

【対象業務】

土木コン、測量、地質の3業種における総合評価(簡易型1:1)のうち、発注方式選定表青部記載の業務の種類において選定。

【発注方式選定表】



総合評価落札方式(簡易型1:1)「実施能力評価拡大型」の配点例

現行評価基準の例

評価項目	配点
【企業の評価】	
技術部門登録	3
同種・類似業務の実績	9
地理的条件	10
地域貢献度(災害活動実績)	2
地域貢献度(災害協定)	1
小計	25
【管理(主任)技術者の評価】	
資格・実績	15
小計	
【工程計画・技術的課題】	60
配点の合計	100

新規評価基準(案)の例

評価項目	配点
【企業の評価】	
技術部門登録	3
同種・類似業務の実績	4
地理的条件	10
地域貢献度(災害活動実績)	2
地域貢献度(災害協定)	1
新規契約の有無	5
小計	25
【管理(主任)技術者の評価】	
資格・実績	15
小計	
【工程計画・技術的課題】	60
配点の合計	100

見直し

R7.8.1
以降の公示案件